

電子情報通信学会 2012年ソサイエティ大会 企画セッション

■場所 富山大学 五福キャンパス 共通教育棟 A棟 A23

■日時 2012年 9月12日(水) 9:45-12:00

■企画セッション

『BI-10 新しい時代に向けて

-災害時における ICT 利活用と今後の展開(Part4)-』

座長 曾根高 則義(NEC)

主催 ICTスマートグリッド技術時限研究専門委員会

※一般無料公開(本企画の聴講は無料です。直接会場へお越し下さい。)

《企画内容紹介》

3. 11の東日本大震災は、エネルギーと情報通信を根本的なところから見直しをさせる切っ掛けになった。そのような中でモビリティの観点から将来のエネルギーと情報を運ぶEV車の役割を考えることが重要であるという議論がPART3で議論された。本セッションでは、こう言った観点から更に災害時情報通信のためにICTが果たす役割を色々な分野の研究者と議論をする。

※講演時間:各 30 分

時間	次 第	発表者
9:45-10:00	開会挨拶	曾根高 則義 (研専委員会・委員長)
10:00-10:30	大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方	篠澤 康夫 (総務省)
10:30-11:00	情報通信技術は震災から何を学んだか	樋地 正浩 (東北大)
11:00-11:30	災害対応のためのICT技術標準化	江川 尚志 (NEC)
11:30-12:00	クライシスに強い社会・生活空間創成の研究開発の提案	山田 茂樹/曾根原 登/ 今井 和雄(NII) 安田 浩(東京電機大) 青木利晴(JSPS)
	閉会挨拶	間瀬憲一 (研専委員会・副委員長)

以 上